

市長定例会見

令和4年8月10日（水曜日）10時00分～

- 1 三原市ベンチャートライアル支援事業の認定について
- 2 シティプロモーション推進事業 ぐっとみはら編集部の発足について



「ベンチャートライアル支援事業」の認定について

●事業の目的

市内の中小企業者や個人事業者が取り組もうとする新事業分野への展開や、新たなビジネスモデルの構築など、成長に向けたチャレンジを目的とした事業に要する経費の一部を補助することで、新たな産業の創出、地域産業の活性化を図る。

創業支援

【事業構想】

- ・新商品・新サービスの開発
- ・新たなビジネスモデルの構築



【事業計画の作成】



スタートアップ創出シティカレッジ(SCC)等により、具体的な事業計画の作成支援

新商品・新サービスの開発支援

【ベンチャートライアル支援事業】

《内容》

- ・新商品・新サービスの開発等に係る経費の一部を補助

《効果》

- ・初期コスト支援により、起業家等の経営の安定化
- ・ものづくり人材の発掘、育成

「ベンチャートライアル支援事業」の認定について

制度概要

《対象者》

- ①市内に本店かつ事業所を有する中小企業等又は中小企業等に属する社員
- ②スタートアップ創出シティカレッジ(SCC)等の専門的な講義を受講し、事業計画を作成した者 等

《対象事業》

- ①新商品・新サービスの開発
(試作品開発等含む)
- ②新たなビジネスモデルの構築
- ③IT・IOT・AI・DX等を活用した生産性向上や開発 等

《補助額等》

対象経費：機械装置備品費，専門家指導費，
委託外注費，知的財産関連費 等
補助率 : 3/4 補助限度額：100万円

●R4予算額⇒300万円(100万円×3件)



「ベンチャートライアル支援事業」の認定について

事業認定:2件(7月1日)

① (株)徳寿 代表取締役 西原 康平

※R3年12/1 法人設立

事業名:コロナ禍における訪問看護の新たな

在宅療養(看取りケア)ビジネスモデルの構築

内容

✓ コロナ禍におけるニーズの変化に対応した、
新たな在宅療養(看取りケア)のビジネスモデルとして
位置付け, 自社サービスを構築し, 周知用の動画作成と
HPを製作

⇒顧客の獲得, 経営基盤の強化

⇒不足している看護師の雇用促進

✓ R4年度中に事業化

⇒R5年度以降, 年間1名の雇用



西原 康平



岩野 優史

私たちは
3次医療機関で経験してきた看護を三原の在宅へ!!
フットワークの軽い訪看ステーションを目指します!

職歴
広島大学病院
外科3年
高度救命救急センター3年
相生総合病院
外科1年
JA尾道総合病院
地域救命救急センター5年

資格
看護師 13年目
保健師
介護支援専門員
(2022年研修終了予定)
災害支援ナース
ストーマリハビリテーション
講習会 受講終了

☆日常生活支援
入浴介助 清拭
手足浴
洗髪 口腔ケア
など

☆医療処置・管理
点滴
中心静脈栄養
胃薬
服薬管理
創傷 褥瘡
ストーマ管理
腹膜透析管理
吸引(気切を含む)
在宅酸素療法
ターミナルケア
など

職歴
岡山済生会総合病院
内科4年
福山市民病院
救命救急センター3年
JA尾道総合病院
地域救命救急センター5年

資格
看護師 13年目
ICLSインストラクター

気軽に
ご相談ください!!

「ベンチャートライアル支援事業」の認定について

② 高鴨 美帆(市内社会福祉法人に所属)

事業名:『一人ひとりに最適な排泄介護のために～「着脱し易さ」という機能性に特化したズボンの開発～』

内容

- ✓ 要介護者が身に着ける衣類, 特にズボンに着目し, 着脱やその援助が容易となるよう, 主に形状や縫製方法にこだわったズボンの製作, 商品化
 - ・排泄機能低下による紙パンツ使用者が着脱し易いズボン(試作品)の製作
 - ・要介護者等による試用テストによりデータ収集
 - ・データを基に修正した試作品製作, テストを繰り返す
- ✓ R4年度中に商品化をめざす
 - ⇒R5年度以降, ECサイトでの販売, 県内介護事業所への販促活動を実施



▲ズボンのイメージ
(試作品)

まちの広報チーム「ぐっとみはら編集部」

「ぐっとみはら編集部」とは？

- 市民や市に関わる人たちが集まり活動する“まちの広報チーム”
- 4回の講座を受講し，様々な分野の専門家から広報の知識や技術を学ぶ
- 三原の「ぐっとくる」情報を発掘・取材・編集し，SNSなどで発信
 - ▶ スキルを高めながら，地域を盛り上げる活動を行います！



まちの広報チーム「ぐっとみはら編集部」

なぜ「ぐっとみはら編集部」が必要なのか？

課題

- まちの魅力が市民に十分伝わっていない
- まちの魅力づくりに取り組む市民や企業，団体の活動があまり知られていない
- 個々の情報発信だけで，一体となった情報発信ができていない

対策

- 市民自身がまちの魅力を見つけ気軽に発信
- 個人・グループ・市役所が一体となって魅力を発信

方法

- 発信したいと思う人を集める・呼びかける
- 発信するためのスキルを習得しながら，みんなで一緒に取材・編集・発信



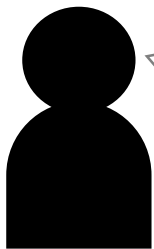
「ぐっとみはら編集部」

「ぐっとみはら編集部」メンバー

「ぐっとみはら編集部」メンバー

➤ 7月にメンバーを募集し，10人決定

・40代
・市内
・女性



三原の良いところをもっと知りたいし，それを伝えることが面白そう！

・30代
・市外
・男性



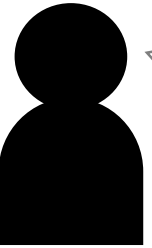
三原出身です。地元三原の色々な情報を発信できればと思っています！

・30代
・市内
・女性



三原の良いところを発信したり，仲間づくりをしたい！

・40代
・市内
・女性



佐木島をもっとアピールし，新しい三原市へつながる働きをしていきたい！

・30代
・市内
・女性



三原の魅力をもっとたくさんの人に知ってもらいたい！

・20代
・市外
・女性



SNSでも発信しながら，地域を盛り上げていきたいです！



カメラ実践講座①の様子

「ぐっとみはら編集部」プロモーション講座

活動スケジュール

- 1 カメラ実践講座① 8月7日(日)
- 2 カメラ実践講座② 8月21日(日)
- 3 取材講座 9月18日(日)
- 4 SNS発信講座 10月2日(日)


講座受講後...

活動開始

各分野の専門家によるプロモーション講座

LECTURER

市民によるまちのPRチーム



ぐっとみはら編集部

カメラ実践講座①



講師



(株)movies 戎 正人
@movies_official

基本的なカメラの使い方、フォトジェニックな写真になる構図や加工術等幅広く学びます。

カメラ実践講座②



講師




フォトグラファー 中川 淳
@_jun_nakagawa_

誌・広告など様々な媒体で活躍。講座ではポートレートや料理写真など様々な撮影のコツを実践的に学びます。

LECTURER

市民によるまちのPRチーム



ぐっとみはら編集部

取材講座



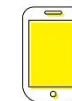
講師



フリーライター 広江佳名子

プロのライターによる届く文章の書き方などライターとして必要な基礎知識に加え、編集力や取材力を学びます。

SNS発信講座



講師



(株)KOTOYA 小松愛香
@aika.komatsu

SNSにおける情報発信のポイントやコツを学びます。

「ぐっとみはら編集部」の活動

活動内容

▶ 定期的に取材企画を実施
市内の企業や店舗，地域などの
新たな魅力をメンバーで発掘・
取材・編集し発信

▶ 「広報みはら」で10月号より
毎月まだ市民にあまり知られて
いない三原の魅力を発信

▶ 魅力を発見しSNSなどで
個人でも発信

ぐ
と
み
は
ら



▶ 来年度以降も継続して新メンバー募集
▶ 既存メンバーは習得したスキルを活用し個々に発信

魅力を発信する人が増えることで

市民一人ひとりがメンバーとなり
三原の魅力を発信するように!!